

# 本学のアドミッション・ポリシーと入学を望む学生像

## 1 大学院教育実践研究科（教職大学院）のアドミッション・ポリシー

本学教職大学院の教育上の目標は、学部直進者、社会人、現職教員すべてに対して教師の各ライフ・ステージで求められる「確かな学力」を身につけさせることのできる高い授業力、「豊かな人間性」を育成できるしっかりとした生徒指導・学級経営力を備え、学校において中核となって学校全体の活性化を図っていくことができるリーダーシップを修得した教師を学校現場に送り出すことにある。

この目標を理解し、積極的に取り組むことができる資質能力があるか否かを入学者選抜において問う。具体的には次のような学生を入学させ、教育していきたいと考える。

### 教職への熱意

教育者としての使命感と責任感を持ち、教育という営みと人間の発達・成長について深く理解し、その上で教師という職業に強い熱意をもっていなければ、多くの課題を抱える教育現場において、その職責を果すことができない。

### 高い人権意識を持っていること

ひとりひとりの子どもを理解し、その個性を大切に伸ばし、また、互いに生かし合い、尊重する集団を創るためには、欠くべからざる資質である。

### バランスが取れた反省的思考とポジティブ思考ができること

教職は自律した専門職である。そのため、自らの行為に対して反省的に思考し、自らの次なる課題を見いだすことができなければ成長できない。しかしそれと同時に、常に前向きなものごとに取り組む姿勢がなければ日々子どもと向き合うことができない。

### （新人） 教職・教科・学級経営についての確かな基礎的知識

教職大学院における学修は、専門職性を高めるため高いレベルの密度の濃い学修がもとめられる。そうした学修を行うためには十分なレディネスが必要である。

### （現職教員） 豊富な実践経験

より高い実践力を修得するためには、学校現場で実際に何が求められているのかを経験から考える必要がある。そのためには、自らの経験を相対化して分析し、そこから一般化しなければならない。

## 2 大学院教育学研究科（修士課程）の アドミッションポリシー

本学のアドミッションポリシーでは、平和で豊かな世界の実現に寄与し、幅広く深い教養、人間性及び総合的な判断力を身につけた教員・社会人を育成することを目的としています。

大学院教育学研究科は、その基盤の上に、学校教育に関わる理論的、実践的な研究と教育及び人間・社会・自然に関する基礎的な研究と教育を行うことにより、実践力と専門的能力を備えた人、教育に関するさまざまな分野での発展に寄与できる人、社会のさまざまな分野における教育に携わる仕事のできる人の養成をめざしています。

### 発達教育科学専攻

#### 教育学領域

教育学領域では、教育学諸分野の基礎知識を有し、それを一層深化させることで、以下のような将来の目標につなげることを希望する人物を求めています。

教育現場において、主体的に課題を設定して改善に取り組む意欲・能力を有する教員。

教育行政・マスコミなど教育をとりまく分野において、得られた学識を活用して働く人。

研究者としてのディシプリンを修得して、大学院博士後期課程へ進学する人。

#### 教育心理学領域

教育心理学領域は、教授・学習心理学、発達心理学、教育社会心理学、臨床心理学等の心理学の視点から、教育という多面的で重層的な活動や実態を、実験や調査に基づき実証的に捉えることのできる学生を育成することを目標としています。

大学院での研究活動としては、院生各自が抱いている心理学にかかわる関心をもとに、観察、実験、調査、事例研究などを通して修士論文の作成をめざしていきます。

#### 幼児教育領域

幼児教育領域では、以下のような学生を求めています。

- ・ 幼児教育や幼児心理などの基礎となる知識や実践的能力を有し、それらについてさらに深く学び研究する意欲をもっている人
- ・ 現職としての経験による実践的な課題を省察し、幼稚園、保育所、施設などの実践現場でさらに中核的（管理職的）立場で活躍したい人
- ・ 幼児教育に関する自己の研究を深めながら、保育者養成校で幼稚園教諭や保育士の育成に携わりたい人

#### 生活科教育領域

生活科教育領域は、生活科・総合的学習の理論と実践についての研究を深め、理論に裏付けられた実践的指導力を身に付けることを目指しています。大学内での講義、演習のほかに、県内外の先進校や研究指定校の視察あるいは近隣の学校でボランティアとしてかわりながら研究を進めることをベースにおいて

います。また、修士論文の作成においては、生活科・総合的学習に関連する学会での研究発表を義務付け、広く外部からのコメントを求めることも重視しています。

### 日本語教育領域

日本語教育領域では、次のような学生を求めています。

- ・日本語や日本文化をはじめとして、広く世界の諸言語・諸文化をめぐる問題に関心を持てる人
- ・外国人への日本語教育などを通じて、国際的な相互理解のあり方を考えることができる人
- ・高度な専門知識を獲得し、学界、教育界や社会で求められている責任を果たし、言語や文化に関わる教育・研究の推進にかかわっていく意志と、職業人としての強い倫理を持てる人

### 情報教育領域

#### 基本理念と目標

情報教育のあり方を含め、学校における情報教育に関する諸問題の研究をおこなうとともに、情報技術を活用した教育支援のあり方、新しい指導法を開発できる人材の養成をめざす。

#### 求める学生像

- ・情報教育に興味のある人
- ・分かりやすい授業を実践するための教材開発、情報機器を利用した授業実践・授業カリキュラムの開発に興味のある人
- ・教育に有用なシステム開発に興味のある人

### 特別支援教育科学専攻

特別支援教育科学専攻は、主として聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者についての教育、障害者の生涯にわたる支援という視点に立つ福祉という2つの大きな柱によって構成されている。ゆえに、これらに関する基本的知識を有し、障害者の個々のニーズに応じた教育・福祉の研究ならびに実践に強い意欲を示し、将来これらについての研究・実践における指導的立場を目指す者を望む。

### 養護教育専攻

養護教育専攻は、学校における全ての教育活動を通して児童・生徒等の健康の保持増進のために、健康に関連した諸科学の研究成果を総合的に活用して、多様な課題に対応できる高度な専門的知識および能力と実践力を持ち、ヘルスプロモーションの中核となって活躍できる養護教諭および研究者等を養成し、もって養護教育学および関連諸科学の進展に寄与することを目的とする。

### 学校教育臨床専攻

本専攻では、教育臨床心理学の探究を通して、子どもたちを巡る心理的な諸問題ならびにそれらを取り巻く家庭・地域・社会の諸問題について適切に対応することのできる臨床心理学の専門家を志す人を求めています。特に臨床心理

学コースでは、臨床心理士等の資格やその専門的知識を生かしてスクールカウンセラーをはじめとする学校臨床の専門家を志す人物ならびに医療、福祉、司法、産業、その他の領域における臨床家を志す人物を求めています。

### 国語教育専攻

国語教育専攻では、日本の言語・文学・思想・書道の諸分野で、教育の実践力の向上をはかるとともに、その基盤となる学問分野の研究能力も併せて高めていきます。国語科教育学・国語科内容学に対し、積極的かつ創造的な態度で研鑽を積む意欲のある人、および、将来国語教育の現場に立ち、優れた実践力・研究能力で多様な問題に対応する熱意をもった人を求めます。また、意欲的な現職教員の方々も、積極的に受け入れます。

### 英語教育専攻

本専攻では、英語教育の分野で指導的な役割が果たせるような人材の育成をめざし、次のような学生を求めています。

高い英語力、英語分析力、言語分析力を有し、それを教育現場に応用できる人

外国語教育に関する高度な専門知識を構築し、教育や研究の分野に貢献できる人

広く世界に目を向け、高いグローバルリテラシーを有する人

国際交流に積極的に関わり、外国との相互理解を進める上での社会的な役割を果たせる人

### 社会科教育専攻

社会科教育専攻は社会科教育学と社会科内容学（哲学・倫理学、歴史学、地理学、社会科学、国際文化）の教育・研究活動を通して、広い視野に立って、現代社会の諸問題を多面的多角的にとらえ、世界平和と持続的な社会に寄与する教員と研究者の育成を目標としている。将来、公民を育成する学校教育の現場で、地域や保護者と協同して中核的に活躍する、高度な実践能力と専門知識を有する教員を目指す意欲的な人を求めている。

### 数学教育専攻

数学教育に関する高い専門性を持つ教員の育成や、数学をはじめとする諸科学の基礎を身につけること等を通して、社会・文化の発展に寄与できる人材を育成する。数学科教育学領域においては、カリキュラム・教材・授業の開発やデザインなどの実践的研究に加え、数学の教授・学習に関わる認識論や心理学等の基礎的研究など、幅広い教育研究活動を目的とする。数学科内容学領域では、数学並びにコンピュータ科学の基礎力・応用力の涵養を目的とする。

### 理科教育専攻

本専攻は、理科教育学領域ならびに理科内容学領域の教育研究活動を基盤として、高度な能力を持った教員の養成と、理科の内容や理科教育に関する諸問題についての深い知識や高い研究能力を持った人材を育成することを目的とする。

## 求める学生像

### <理科教育学領域>

初等・中等教育に関する基礎的な知識・技能や教育実践力を獲得した人で、理科教育に関する高度な専門的知識・技能と教育実践研究力を持った学校教員やその育成に寄与する研究者を主に志す人。

### <理科内容学領域>

自然科学への興味と探究心を持ち、自然科学の知識と十分な行動力を有した人で、理科の内容研究の進展に寄与する学校教員や研究者、専門的職業人などを志す人。

## 芸術教育専攻

### 音楽分野

「音楽科教育学領域」と「音楽科内容学領域」の2領域からなります。内容学（器楽・声楽・作曲）及び、基礎から応用へと展開してゆく音楽教育、相互の関連に基づく実践的研究を深めることにより、将来様々な教育現場において求められる高度な能力を有する音楽教育の専門家を目指します。本分野が理念としている教育は「包括的音楽性を育てる」です。包括的音楽性とは、多様な音楽に柔軟に対応でき、感性を研ぎ澄まして得られる総合能力を意味します。

### 美術分野

芸術教育専攻美術分野は、美術教育を通して、子どもたちの心豊かで健やかな成長と幸せな未来の実現に取り組む姿勢を大切にしながら、美術に関する専門的知識と技能並びに実践的な指導力を備えた学校教員や生涯教育の指導者の養成を目指している。美術分野の教育は、教科教育学領域と教科内容学領域の教育・研究が相互に連携・補完しながら進められており、美術教育・美学・美術史・絵画・彫刻・デザイン・工芸の各専門分野においても互いに関係を保持しながら教育・研究を行っている。目的に合った知識と技能を習得するために、学外の機関とも連携しながら、美術を通じた実践的な教育力を養うとともに、美術における創造性及びそれらの教育的な意味と価値について、幅広い作品制作と思索の積み重ねを通じて総合的に探究することを目指している。

## 保健体育専攻

### 基本理念・目標

保健体育分野に存在する複雑で多様な課題に対して、積極的に貢献できる高度な専門能力に加えて、幅広い学識を体系的に修得し、保健体育科教育に求められる教科専門並びに教育実践に関わる研究能力を有する教員および研究者の養成を目指しています。

## 求める学生像

- 1) 将来、教員および研究者を目指すための基本的学識を有し、保健体育科の教育を中心に理論と実践についての研究能力を高め、教育研究を推進しうる能力を深める強い意欲のある者
- 2) 教職をはじめ社会人としての経験をもとに、専門的能力の向上を目指し、教育研究能力の研鑽に意欲を持つ者

## 家政教育専攻

家政教育専攻は、生活を科学的に見つめ、子どもたちとともに消費社会、少子・高齢社会における生活のあり方や、人・環境と共生する生活を追及していくことのできる教員の養成を目的としています。広く教育に関心を持つとともに、最新の研究成果を生かした研究手法により、現代生活の諸課題の問題解決に向かうことのできる人材の育成をめざし、以下の学生を求めています。

- ・高度の専門的知識と実践力を持った小・中・高校の教員を志す人
- ・家庭科の教員を志し、現代生活の諸課題を探究し、教育方法を開発することを志す人
- ・家庭科に関するより高度な専門的知識と研究手法を身につけることを目指す人

## 技術教育専攻

現代社会を主体的に、健全に生きるためには国民の一人ひとりが、ものづくりに関する実践的な理解と技術的素養を身につけることが必要不可欠です。本専攻はこのような観点に立ち、製品の設計・加工技術、エネルギーの制御・利用技術、作物等の生物育成技術、及びコンピュータ・情報通信技術など、生活及びものづくり＝生産活動の基盤となる技術を、教育・研究の対象とするとともに、成長期にある子どもの全人格的な発達を促す上で有効な技術教育のあり方や展開法等を重要な教育・研究課題としています。したがって、上記した観点からのより高度な理論的・教育的基盤を修得し、豊かな研究能力と教育実践力を身につけたい人、そうした能力を有した有為な教員や研究者、技術者を志す人を求めます。